

Ⅳ 分野別の将来像

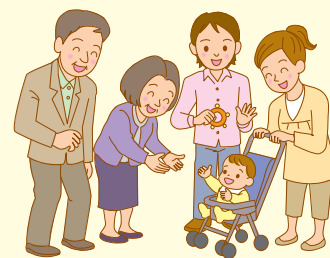
1 子育て・教育

1-1 子育て支援

(1) 分野ごとの将来像 ～ 10年後にあるべき姿～

地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち

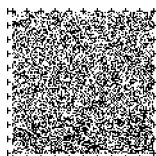
子どもと大人が笑い声の中で、楽しく安心して育ち合い、それを区民や子育てにかかわるすべての人たちが、思いやりにあふれた「おせっかい」の心で支え合うまちを目指します。



(2) 実現に向けた基本的取組

- ① 子どもの権利を保障し、子どもが健やかに成長していくため、児童虐待やいじめを見逃さない仕組みを充実させ、子どもの人権が尊重されるまちをつくります。
- ② 子育て中の世帯が孤立することがないように、世代を超えて地域ぐるみで子育て・親育ちを支援します。
- ③ 区内の豊かな社会資源を活かし、子育てを支援するため、大学などの教育機関と連携するとともに、大学生や高齢者など、さまざまな人材の活用を図ります。
- ④ 安心して子どもを生み、地域で楽しく子育てができるよう、情報提供、相談体制、各種子育て支援施策の充実を図ります。
- ⑤ 子どもの豊かな成長のため、保育園・幼稚園の保育内容の充実その他子育て支援施策の質の向上に努めます。
- ⑥ 保護者が仕事と生活の調和も踏まえた上で、子育て支援にかかわるメニューを柔軟に選択できるよう、区民等の参画により、多様な支援メニューを整備します。
- ⑦ 男女が共に協力して子育てができるよう、育児休業制度などについての区民や事業者等に対する情報提供や啓発、育児に関する講座の開催や保育環境の整備などに取り組んでいきます。
- ⑧ ひとり親家庭や特別な支援を必要とする子どもがいる家庭など、特に配慮を必要とする子どもや家庭が安心して暮らしていけるよう、心理的不安感の解消や経済的負担の軽減など、状況に応じた支援を推進していきます。
- ⑨ 子ども連れで外出しやすくするため、ユニバーサルデザイン^{注2)}の考え方を取り入れた、人にやさしいまちを目指します。

注2) 「ユニバーサルデザイン」とは、あらかじめ、障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず、多様な人たちが利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする考え方をいいます。



1-2 教育

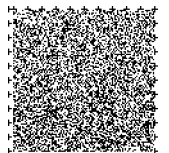
(1) 分野ごとの将来像 ～ 10年後にあるべき姿～

豊かな環境と人とのかかわりの中で、 子どもが「個」として尊重され、共に学び合うまち

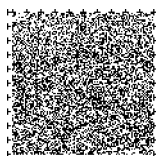
文京区は、緑や歴史、文化、教育環境などに恵まれています。そのような中で、学校や地域での人とのかかわりを通して、豊かな知性と確かな学力や他人を思いやる心を身に付けるとともに、学校を核として家庭や地域が連携し、子ども一人ひとりが「個」として尊重され、共に楽しく学び合うまちを目指します。

(2) 実現に向けた基本的取組

- ① 互いに信頼し合い、他人を思いやる心を養うため、集団生活を通じ、子ども一人ひとりの個性を尊重しながら、いじめの未然防止や男女平等などの人権教育をはじめ、豊かな人間性の育成を図る教育を推進します。
- ② 社会で自立して生きていくことができるよう、知識・理解にとどまらず、問題を発見し、解決する力など、広い意味での学力やさまざまな「知恵」を育みます。
- ③ 子どもたちの健やかな成長を促すため、学校と家庭とが協力し、基本的な生活習慣の定着を図るなど、健康教育を充実させます。
- ④ 心身ともに健康で、人間性豊かな子どもを育成するため、スポーツ、遊びなどのさまざまな体験や地域の多様な人たちとのかかわりを通じ、絆をさらに強いものとしします。
- ⑤ 子どもたちが文京区の歴史や文化を大切にする心を持てるよう、本区に培われた伝統と文化などを活かした教育活動を進めます。
- ⑥ 子ども一人ひとりの基礎・基本の学力を育成するため、発達段階に応じた指導方法を充実させます。
- ⑦ 各成長段階の連続性を踏まえた指導を充実させるため、保・幼・小・中の連携を進め、つながりを強化します。
- ⑧ 子どもたちの学力向上に向けたシステムを構築するため、地域、区内の教育機関及び事業者などとの連携を推進します。
- ⑨ 特別な支援が必要な子どもたちが、社会の一員として自立し、充実した生活を送れるよう、一人ひとりの状況に応じた特別支援教育等を推進するとともに、学校を中心とした関係機関の協力体制を構築します。



- ⑩ 学校支援機能を高めるため、教育センターを核として、教員の資質向上のための研修を充実させるとともに、療育部門など関係機関と連携し、総合教育相談事業の機能強化を図ります。
- ⑪ 地域ぐるみで子どもたちの学びを支えられるよう、地域住民の学校教育への参画を促進するとともに、地域とのかかわりを大切にした学校支援体制を整備します。
- ⑫ 子どもたちが、のびのびと学校生活を送れるような教育環境を整えるため、学校の適正規模・適正配置を進めるとともに、校舎等の整備を行います。



1-3 青少年の健全育成

(1) 分野ごとの将来像 ～ 10年後にあるべき姿～

地域で人とのかかわりを学びながら、光る笑顔の青少年が育つまち

未来を担う青少年一人ひとりの自主性を尊重し、開かれた地域の中で、人とのつながりを大切にする心を育てていくまちを目指します。そして、青少年が笑顔で輝きながら、自立して社会の中で成長していくとともに、思いやりの心を持てるよう、青少年を受け止め、支え、共に歩いていくまちを目指します。

(2) 実現に向けた基本的取組

- ① 青少年が地域の人たちとのかかわりの中で成長していけるよう、幼少の頃から地域の集まりに参加し、交流できるような場づくりを、青少年の視点を踏まえて充実させます。
- ② さまざまな交流の中で青少年の自立を促し、社会性を育てていくため、多様な社会体験や異年齢交流の場づくり、社会参加の促進に取り組みます。
- ③ 地域全体で青少年の健やかな成長を支援できるよう、地域ぐるみで温かく青少年を見守りながら、青少年が健全に育つ環境をつくります。
- ④ 青少年を健やかに育てていくため、家族のふれあいや結び付きが深まるよう、家庭の重要性の啓発に努めます。
- ⑤ 青少年が主体的に考え、積極的に行動できるように育成するため、さまざまな青少年健全育成活動の活性化、活動団体の連携の強化を図ります。



文の京子ども祭り

